

第24回(平成28年度)事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日)

平成29年5月18日

公益財団法人 ニッセイ緑の財団

目 次

1. 事業報告	
(1) 事業概要	1頁
(2) 庶務事項	15頁
2. 貸借対照表	20頁
3. 正味財産増減計算書	21頁
4. 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書	29頁
5. 財産目録	30頁

1. 事業報告

(1) 事業概要

概要

「ニッセイの森づくり」は、平成4年からスタートし、平成28年度は25年目を迎えた年であった。

当初の目標であった「ニッセイ100万本の植樹活動」は、平成14年に達成して以来、現在まで136万本（国有林131万本、その他5万本）を植樹、また、全国195箇所「ニッセイの森」を所有し、全国各地で継続的な育樹活動を行ってきた。

今日では、「ニッセイの森」の多くは保育期間（植栽から概ね10年間）を終え、さらに20年を経過し、間伐期に入った森も増えてきている。

森林づくり事業では、現地踏査などを通じて、事業体との良好なコミュニケーションづくりを行い、適時適切な施業が行える様に取り組んだ。

昨年度から取り組んでいた「復興への『希望の丘』～ドングリでつなぐ森林づくり～」は、4月10日の植樹祭を経て、195番目の「ニッセイの森」としてスタートした。また、この取組みは「ドングリ学校～被災地に届けよう！緑の苗木～」として、「第10回キッズデザイン賞」を受賞した。

森林を愛する人づくり事業では、「ニッセイの森」に直接来て森に触れる活動及び、間伐材等の森からの産物を活用する活動において、昨年度以上に様々な新規取組を開始した1年であった。

森づくりボランティア活動は、昨年度以上に活動箇所を増やし25箇所計画していたものの、雨天中止が9箇所となったことから、16箇所での開催、1,414名（対前年301名減）が参加となった。

また、その他にもイオン幕張新都心店での新規イベント（ニッセイ緑の自由研究会）や、日本生命グループ（（公財）ニッセイ聖隷健康福祉財団・松戸ニッセイエデンの園）との新たなコラボイベント等を行った結果、昨年度を大幅に上回る2,639名（対前年1,633名増）の方々にご参加いただき、ニッセイの森からの産物に触れる活動の拡大を図ることができた。

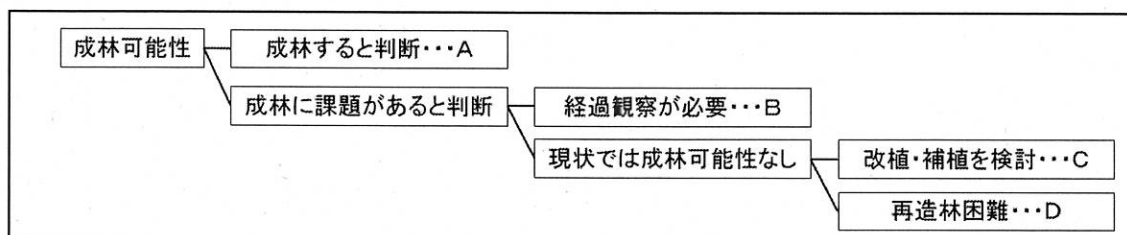
上記取組みを通し、年間のべ4,053名（対前年1,332名増）の方々に、「ニッセイの森づくり」に理解・協力していただくことができた。

I. 森林づくり事業

(1) 「法人の森林」制度に基づく森林づくり事業

① 成林可能性ランク

成育状況に応じた的確なランク見直しと、ランクに応じた適時適切な施業を継続して実施することにより、成林可能性Aランクの森は12箇所増え、171箇所になった。今後も引き続きB～Cランクについては、定期的に状況確認また適時適切な施業を実施し、成林に向け取組んでいく。



《ランク結果と今後の方策》

ランク	各ランクの定義	箇所数 (対前年)	今後の方策
A	成林可能な森	171 (+12)	林齢に応じた施業の実施判断 成林には問題はないが、獣害等を懸念すべき森については継続的に観察を実施
B	経過観察が必要な森	14 (▲12)	全件の十全な把握・対応実施により、将来的にAへのランクアップ
B1	当面注視する森 (現段階で特定の追加施業不要)	12 (▲12)	毎年の被害状況等報告を通じ、今後の施業内容・実施時期を十全に把握
B2	通常の施業に加え、更新補助作業等を必要とする森	1 (▲1)	適切な更新補助作業によりAへランクアップ (対象：山形の森)
B3	直近の林業事業体の報告では、成林可能性ランクの判断情報が不足する森	1 (+1)	現況確認により他ランクへ移動 (対象：飯舘の森)
C	現状で成林可能性なしと判断を確定している森 (補植・改植、防護柵設置等により成林が可能か否かを判断することが必要)	2 (+1)	詳細な調査を実施の上、補植・改植、防護柵設置等による計画的なランクアップを図る。但し、再造林が困難と判断すれば、森林管理署への分収造林契約の解除について協議を行いDへ (対象：幌加内・一宮の森)
D	現状で再造林に大きな困難が伴うことについて、森林管理署と判断が合致した森	0 (▲1)	森林資産の取崩しを実施

また、現状成林については問題ないと判断しAランクと位置付けているものの、注意を要する森について、分類を精緻化し、今後の成育状況、施業実施を適時適切に確認していく。

分類	内容	箇所数
獣害懸念	・現時点においては目立った被害は確認出来ていないものの、隣接する林地や、林縁に若干の被害が確認されている森。	26 (+13)
ツル繁茂	・ツル切を継続して実施している森や、踏査・報告書等においてツル繁茂が確認されている森。	29 (▲2)
ギャップ発生	・踏査・報告書等においてギャップ発生が確認できる森。	3 (▲2)

② 活用度分類

《分類結果と定義等》

分類		各分類の定義	今後の活用方策
◎	57 (+1)	下記①～③を満たす森 ①森までのアクセス（距離・林道の状況）及び傾斜等の立地条件が良い ②自治体の協力等地域一体での森林づくりや「学校の森フォーラム」参加校の発掘が期待できる ③林業事業体やその他団体による森の活用プログラムについての支援が期待できる	・原則、財団の現況確認による状況把握 ・歩道整備等、活用に必要な付帯事業の実施
○	49 (+6)	日本生命の支社所在地からは上記①を満たさないが、近隣の営業拠点からは上記①を満たす森	・施業ボランティア実施時期における有効活用
△	81 (▲7)	上記①を満たさない森	・活用は予定しない

③ 林業事業体との「森林施業のポイント」共有化完了度

ランク	各分類の定義	林業事業体数 (対年始増減)	今後の対応
A	共有化完了	35 (+5)	林業事業体へ任せておいても施業方針に基づく適時適切な施業を期待できる
B	長期間接点がない、共有化が不十分等の理由により留意が必要	80 (▲6)	現地踏査、成育状況報告、施業依頼等の接点を活用しながら、共有化を進める
C	先方事情等により林業事業体の変更を検討	1 (-)	新たな林業事業体を選定する
合計 (注1)		116 (▲1) (注2)	—

(注1) 事業実行に独立性が高い支所は別カウントして林業事業体数を算出。

(注2) 最上・鮭川①②の事業体を有限会社庄司林業に変更。当事業体は現在、山形の森を担当しており重複することから前年より減少 (▲1)。

④平成28年度の施業・調査

(ア) 保育施業・・・成林可能性ランクAおよびB1の森への対応

植栽木の成育状況等、森林の現況に応じた保育・保護を適時適切に実施した。
昨年度と比較しても、下刈といった施業は卒業段階に入った森が増えたため減少し、
かわりに保育間伐（針葉樹）の施業を行う森が増えてきている。

《実施施業》

施業	箇所 (面積)	実施 時期	内容	施業方針	昨年度との差異
下刈	9箇所 (26ha)	1~10 年生	植栽木の成育促進を図るため、繁茂状況等に応じ、苗木の成長を妨げる雑草木等の刈払い	年2回刈の要否、施業面積、下刈終了時期等を慎重に検討	《箇所数》 ▲9箇所 《面積》▲32ha
ツル切	9箇所 (23ha)	随時	植栽木・高木性有用木の幹・枝に巻き付き、成育を阻害するツルやクズの除去	施業実施が必要と判断した箇所への個別対応	《箇所数》 +8箇所 《面積》+20ha
除伐 1回目	0箇所 (0ha)	11年生 前後	植栽樹種と周辺植生が競合した箇所において、育成対象木の成育を阻害する樹木等を中心に除去	育成対象木として高木性有用木がある場合、選木などが発生するため、林業事業体と連携し、慎重に実施	《箇所数》 ▲7箇所 《面積》▲16ha
除伐 2回目	2箇所 (2ha)	16年生 前後			《箇所数》 ▲11箇所 《面積》▲30ha
枝打1回目 (針葉樹、2m)	7箇所 (14ha)	15年生 前後	景観の向上、歩行や作業環境の整備、林内の光環境の改善等を目的とし、枝の除去	ニホンジカ等動物の侵入有無、近隣の食害有無等を考慮して、実行可否を慎重に判断	《箇所数》 ▲1箇所 《面積》▲1ha
枝打2回目 (針葉樹、4m)	1箇所 (1ha)	30年生 前後			《箇所数》 +1箇所 《面積》+1ha
除伐 2類 (針葉樹)	12箇所 (31ha)	20年生 前後	植栽木の本数密度が極めて高い場合、1回目の保育間伐実行前に本数削減	選木や伐採率について森林管理署と個々相談伐採率を高め設定	《箇所数》 ±0箇所 《面積》+14ha
保育間伐 (針葉樹)	4箇所 (9ha)	20~30 年生前後	除伐後に樹冠が込み合ってきて、植栽木間の競争が激しく相互生長に有害となり、或いは下層植生が少なくなっている場合に植栽木を適正な本数密度に調整	選木や伐採率について森林管理署と個々相談伐採率は30%以上を目安とする	《箇所数》 +4箇所 《面積》+9ha

(イ) 森の踏査

森林管理署・林業事業者との現地踏査について、118箇所の森へ踏査活動を行い、森の状況確認を行った（対前年+49箇所）。

また、これまでの踏査活動を通じて、更なる状況把握を必要としていた森のうち、上記踏査で確認できなかった3箇所の森については、事業者へ調査を依頼した。

新たにシカ被害が発生した等、状況が悪化していることはなく、引き続き経過を見守っていくことで事業者と確認している。

(2) 地方公共団体の関わる森林づくり事業

地方公共団体等との協定に基づく森づくりを実施した。今年度施業は年度始計画通りで実施した。

「京丹波の森」での協定は、平成29年3月で終期を迎えたが、引き続き下刈の施業が必要な段階と判断し、1年間の更新を行った。

《地方公共団体との協定締結箇所》

名称	所在地	協定等相手先	面積 (ha) (注4)	植樹 (本)	植樹 年月	協定 開始月	協定 期間	今年度 施業
美の山の森	埼玉県 秩父郡 皆野町	・埼玉県 ・皆野町	3.33	5,800	H20/9	H20/3	H26/3～ 31/3 5年間	下刈・ツル切
桂湖の森	富山県 南砺市	・富山県	2.29	2,070	H21/10	H21/7	H27/4～ 30/3 3年間	下刈
内灘の森	石川県 河北郡 内灘町	・石川県	3.67	2,000	H21/12	H21/10	H28/4～ 32/3 5年間	下刈
宮城県有林 (利府町菅谷)	宮城県 宮城郡 利府町	・宮城県	5.00	500 (注1)	H22/10	H22/8	H27/8～ 32/7 5年間	下刈
京丹波の森	京都府 船井郡 京丹波町	・京都府・京丹波町 ・京都ワイルドネス協会 ・和田区山林管理会	0.39	330	H19/12	H24/4	H29/4～ 30/3 1年間	下刈
千早の森	大阪府 南河内郡 千早赤阪村	・山林所有者 ・大阪府南河内農と 緑の総合事務所 ・千早赤阪村	2.32	0 (注2)	—	H26/4	H26/4～ 31/3 5年間	—
森から考 えるESD学 びの森	宮城県 宮城郡 利府町	・宮城県	4.43	150 (注3)	H27/10	H27/4	H27/4～ 32/3 5年間	森林整備
復興への 希望の丘	宮城県 岩沼市	・宮城県岩沼市 ・玉浦西まちづくり 住民協議会	0.65	2,000	H28/4	H27/9	H27/9～ 32/8 5年間	植樹・下刈

注 1. 植樹面積は約0.5ha。その他は成林している森(30年生前後)のため、体験活動などで活用。

2. 林齢40年生程度の人工林での森林づくり活動に関する協定であり当財団での植樹はなし。

3. 植栽面積は約0.07ha。その他は40～70年生の成林している森のため、体験活動などで活用。

4. 植樹面積は小数点第4位以下は切り捨てにて表示

Ⅱ. 森林を愛する人づくり事業

(1) 森林づくりボランティア活動

“ニッセイの森”での植樹、下刈、間伐、枝打等のボランティア活動を16箇所で開催した。参加人数については、雨天により9箇所で開催中止となったことも影響し、対前年301名の減少となったが、合計で1,414名が参加し、森林に触れ合う機会を提供することができた。

また活動にあたっては、“ニッセイの森”友の会のほか、地域の方々に参加いただく活動を継続するべく、広報面での取組を継続的に行った。具体的にはボランティア開催に際し、現地の行政機関等を訪問することで、活動を周知するとともに、行政機関の職員方を含め、地域の方々にも参加いただけるよう働きかけた。その結果、12カ所において総数291名の一般参加者を集めることが出来た。

《平成28年度開催実績》

開催日	開催地	都道府県	施業内容	参加者数
H28.4.10(日)	復興への希望の丘	宮城県	植樹	281名
H28.4.16(土)	多賀の森	滋賀県	枝打	65名
H28.4.17(日)	社の森	兵庫県	枝打	(雨天中止)
H28.5.14(土)	吾妻の森	群馬県	間伐	49名
H28.5.28(土)	土佐山田の森	高知県	ツル切	(雨天中止)
H28.5.28(土)	八王子の森	東京都	間伐	38名
H28.5.29(日)	八王子の森	東京都	間伐	48名
H28.7.9(土)	京丹波の森	京都府	下刈	(雨天中止)
H28.7.10(日)	千早の森	大阪府	間伐	(雨天中止)
H28.7.30(土)	鮭川の森	山形県	下刈	64名
H28.8.6(土)	東市来の森	鹿児島県	除伐	45名
H28.8.6(土)	日高の森	北海道	下刈・枝打	46名
H28.8.20(土)	森から考えるESD学びの森	宮城県	下刈	(雨天中止)
H28.8.27(土)	内灘の森	石川県	ツル切	74名
H28.8.27(土)	桂湖の森	富山県	下刈・枝打	71名
H28.9.3(土)	神郷の森	岡山県	間伐	50名
H28.9.3(土)	豊橋の森	愛知県	下刈	157名
H28.10.1(土)	ときがわの森	埼玉県	間伐	(雨天中止)
H28.10.1(土)	賀茂の森	広島県	間伐	(雨天中止)
H28.10.2(日)	美の山の森	埼玉県	ツル切・除伐	121名
H28.10.2(日)	三和の森	広島県	間伐	39名
H28.11.26(土)	筑前の森	福岡県	枝打	226名
H28.11.26(土)	熱海の森	静岡県	間伐	40名
H28.11.27(日)	熱海の森	静岡県	間伐	(雨天中止)
H28.12.4(日)	熊本の森	熊本県	ツル切	(雨天中止)
			参加者合計	1,414名 (対前年▲301名)

(2) 森林のめぐみに触れる活動

ア. ふれあい森林教室

開催場所となる“森から考えるESD学びの森”にて、全7回開催した。

開催日	対象者	参加者数	備考
H28. 4. 29	宮城県・福島県内の子どもと保護者	84名	
H28. 8. 9	宮城県内の子どもと保護者	39名	
H28. 8. 23	宮城県・福島県内の子どもと保護者	13名	
H28. 9. 22	宮城県・福島県内の子どもと保護者	73名	東日本放送とのコラボ
H28. 10. 24	利府町立菅谷台小学校	19名	
H28. 10. 28	仙台市立南材木町小学校	50名	
H28. 10. 30	宮城県内の子どもと保護者	67名	ソニーテクノロジーセンターとのコラボ
合計：345名(対前年+126名)			

イ. “ニッセイの森” 間伐材等の活用

財団の特長である「長期的に継続してきた全国規模の森林づくり」を最大限活かすべく、“ニッセイの森”の間伐材活用をテーマに以下の通り取組を行った。

【日本生命グループとのコラボイベントの開催】

(1) 公益財団法人 日本生命済生会（日生病院）との共催

大阪森林インストラクター会の協力の下、(公財)日本生命済生会と共催で、「子ども達が自然を体験して、自然に関心を持ち、外で遊ぶ楽しさを学び、健康への第一歩とする」プログラムである「ニッセイ健康キッズ」を昨年に引き続き大阪にて実施した。このイベントでは、“ニッセイ賀茂の森”（広島県）の間伐材を使った「木工教室」を実施し、鉛筆立て作りやパズル作りを行った。

また、12月には(公財)日本生命済生会にて、“ニッセイ井手の森”（京都府）のヒノキの枝葉を使ったクリスマスリース作りイベントを行った。

開催日	内容	参加者数
H28. 10. 15	ニッセイ健康キッズ (対象：大阪府内の子どもと保護者)	37名 (対前年+11名)
H28. 12. 5	クリスマスリース作り	10名

(2) 株式会社ライフサロンとの協業

ライフサロン横浜鶴見店にて2日間、“ニッセイ金峰の森”（熊本県）の間伐材を使った「森のマグネットづくり」を実施し、森づくりの大切さを学ぶ「森のおはなし」のプログラムを提供した。

開催日	内容	参加者数
H28. 7. 16	森のおはなし 森のマグネットづくり	80名
H28. 8. 14		25名
		合計105名 (対前年+92名)

(3) 公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団とのコラボ

平成28年度の新規事業として、公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団とコラボし、松戸ニッセイエデンの園（千葉県）にて、クリスマスリース教室等を実施した。

ニッセイ熱海の森（静岡県）・井手の森（京都府）にて伐った間伐材を活用し、2日に分けて実施。1日目はエデンの園入居者向けに行い、2日目は近くに住まれている地元子どもたちを招待し行った。また、2日目の開催時には、1日目で参加された入居者の方々もボランティアとしてお手伝いに参加いただいた。

開催日	内容	参加者数	対象	新規表示
H28. 12. 2	クリスマスリース作り	80名	入居者向け	★
H28. 12. 10	クリスマスリース作り 万華鏡作り	25名	地元子ども向け ※入居者の方々がボランティアで運営協力	★

(4) 日本生命広島支社でのイベント協力（資材・ノウハウの提供）

日本生命広島支社にて、クリスマスリース作りイベントを実施した。開催にあたっては、広島支社の職員と協力して事前に“ニッセイ野呂山の森”（広島県）にて間伐育樹活動を行い、その際に伐ったヒノキの枝葉を活用した。

開催日	内容	参加者数	新規表示
H28. 11. 13	“ニッセイ野呂山の森” 間伐育樹活動	2名	★
H28. 11. 15	クリスマスリース作りイベント	90名	★

【その他ニッセイの森の間伐材を活用したイベント等】

開催日	イベント	参加者数	備考	新規表示
H28. 5. 15	森でえがく、採集ずかん	5名	森の中で絵本づくりを実施 [場所]ニッセイ井手の森 (京都府)	★
H28. 6. 4	間伐ボランティアツアー	10名 (対前年▲9名)	Earth gardenと連動した企画として実施 [場所]ニッセイ高尾の森 (東京都)	
H28. 7. 2 H28. 7. 3	ナチュラルフェスティバル Earth garden出展	277名 (対前年+175名)	ナチュラルマグネット作り等を実施 [場所]代々木公園	
H28. 7. 30 H28. 7. 31	夏休み自由研究フェス！ ブース出展	47名	日本生命関連事業部主催イベントに出展 [場所]日本生命丸の内ビル	★
H28. 8. 20 H28. 8. 21	ニッセイ緑の自由研究会	662名	ナチュラルマグネット作り等を実施 [場所]イオン幕張新都心オフィス	★
H28. 10. 9	森の探検隊	12名	自然体験や森の中での演奏会を実施 [場所]ニッセイ高尾の森 (東京都)	★
H28. 12. 3	クリスマスリースイベント 熊本新市街出展	160名	商店街主催の『熊本地震復興支援市』内にてクリスマスリース作り等を実施 [場所]熊本新市街	★

【ニッセイの森の間伐材を利用した財団活動の紹介】

“ニッセイ大多喜の森” (千葉県) で伐った、リラックス効果や抗菌効果があると言われているスギの間伐材を、“ニッセイの森” 友の会と協働で行うボランティア育樹活動の参加者や、財団へ寄付をされた方など、230名に配布をした。

また、“ニッセイの森” 育樹活動の中でも、間伐ボランティアを実施した際には、そこで伐った材を加工し、「メモリアル額縁」を作成。当額縁は、ボランティア協力の御礼として各所 (17箇所) へ寄贈を行った。

(3) 学校の森普及活動

ア 学校の森・子どもサミット冬大会

全国より9校の小・中学校の学生が参加し、平成28年度は「学校の森・子どもサミット冬大会」と名称を変え、日本生命日比谷ビルおよび国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都) にて開催した。

開催日	イベント名	参加者数	内容
H29. 1. 28 ~29	学校の森・子どもサミット冬大会	260名 (対前年+60名) (教師・生徒・児童・一般参加・ニッセイ職員他ボランティア)	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校の森」取組発表 ・立教大学阿部教授による講演 ・先生他参加者での分科会 ・ニッセイワンダープログラム

<主催=学校の森・子どもサミット実行委員会>

林野庁 / (公社) 国土緑化推進機構 / (公財) オイスカ / (認特) 共存の森ネットワーク
/ 日本生命保険相互会社 / (公財) ニッセイ緑の財団

<後援>

文部科学省／環境省／日本教育新聞社／教育新聞社／教育家庭新聞社／東京都／東京都教育委員会／
全国中学校理科教育研究会／全国小学校理科教育研究会／全国小中学校環境教育研究会／KDDI

イ 「学校の森フォーラム」

年間を通じて、小中学校、教育委員会等へ訪問を行い、この結果、フォーラムメンバーは昨年度末から8校増え、51校（平成28年3月31日時点）が登録。また、財団からの参加勸奨以外でのメンバーも増加した。

また、フォーラムメンバー内の10校に、他の参加校に対する有益な情報提供を目的とした学校の森の授業研究に対しての支援金（1校あたり5万円）を支給した。

ウ 「ドングリ学校」

昨年度7校で取り組んだドングリ学校を、平成28年度は10校に拡大させて、以下の通り開催した。また、「第10回キッズデザイン賞」を受賞した。

時期	内容	平成28年度実施	植樹・苗木本数
1年目の秋	被災地のドングリを使った苗木づくり	・10～11月に、埼玉県皆野町3校（皆野・国神・三沢）、東京都2校（連光寺・弘道） 愛知県1校（秦梨）、鳥取県4校（神戸・羽合・明倫・北谷）計10校にて実施 ※開催日順に記載	（平成28年度苗木づくり） 苗木：556本 ⇒平成30年度植樹予定
2年目の春	播種したドングリの苗木のお世話（間引き・成育観察）	・4月に皆野町・鳥取の小学校で実施	（平成27年度苗木づくり） 苗木：232本 ⇒平成29年度植樹予定
3年目の春	苗木を被災地に届け、住民による植樹の様子を写真や動画で見て、学習	・4/10に第1回植樹祭を実施（復興への希望の丘にて）	（平成26年度苗木づくり） 植樹本数：118本 ⇒平成28年4月10日植樹

(4) 知識学習プログラムの提供

ア. ニッセイ緑の環境講座

新宿NSビルにて「みんなで歩むブナ北限の里『くろまつない』」をテーマにニッセイ緑の環境講座を開催した。

開催日	講演者	参加者数
H29.2.18	北海道黒松内町 町長：鎌田 満氏 北海道黒松内町 ブナセンター 学芸員：齋藤 均氏 中央大学 教授：鷺谷 いづみ氏	39名 (対前年▲24名)

<協力>北海道黒松内町

<後援>林野庁、公益社団法人国土緑化推進機構、株式会社日本林業調査会、株式会社日本教育新聞社、公益財団法人日本環境教育フォーラム、一般財団法人地域活性化センター、公益財団法人日本自然保護協会

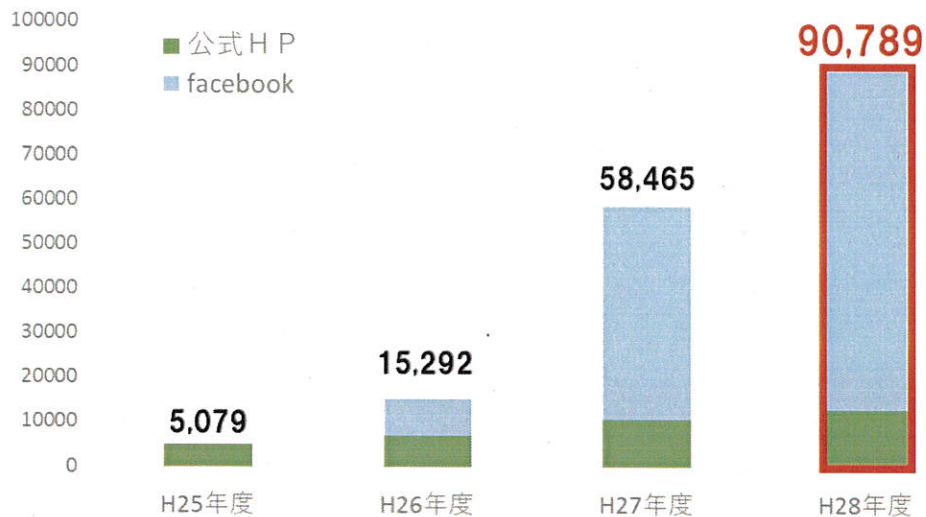
(5) 財団事業の認知度向上取組

「ホームページ」では、今年度は日本生命・グループ会社との協働イベント開催や各ボランティア時での呼びかけ等により、1日平均アクセスが37.2と昨年度から大幅に進展した（対前年14.2%増加）。

「Facebook」では財団ページへの“いいね!”数は、年度末で830名（対前年+215名）となった。

とりわけ、「ホームページ」と「Facebook」の合計アクセス数（弊財団のSNSへの全アクセス数）は90,789となり、昨年度より3万以上のアクセス数を増やすことができた。

【公式HPとFacebookの合計アクセス数（直近4年）】



(2) 庶務事項

1 理事会

(1) 第21回理事会

○平成28年6月2日開催（於 日本生命日比谷ビル）

○議事

【決議事項】

第1号議案 平成27年度事業報告並びに決算案承認の件

第2号議案 第11回評議員会招集の件

第3号議案 財産運用規程一部改正の件

【報告事項】

第1号議案 内部統制システムの件

以上決議事項第1号議案から第3号議案は承認可決され、報告事項第1号議案は報告の上、了承された。なお、代表理事、業務執行理事より、定款第29条第3項に基づく自己の職務の執行の状況報告があった。

(2) 第22回理事会

○平成28年6月23日開催（決議省略）

○議事

第1号議案 理事会運営規則一部改正の件

第2号議案 常務理事・業務執行理事選定の件

第3号議案 理事の報酬等配分の件

第4号議案 役員退任慰労金支給の件

代表理事が上記の議案を提案し、理事全員から書面により同意の意思表示を得、監事全員から書面により異議がない旨の意思表示を得たので、定款第42条に基づき第1号議案から第4号議案を承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

(3) 第23回理事会

○平成29年2月17日開催（決議省略）

○議事

第1号議案 第12回評議員会招集の件

代表理事が上記の議案を提案し、理事全員から書面により同意の意思表示を得、監事全員から書面により異議がない旨の意思表示を得たので、定款第42条に基づき第1号議案を承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

(4) 第24回理事会

○平成29年3月13日開催（於 日本生命日比谷ビル）

○議事

【決議事項】

- 第1号議案 平成28年度 森林整備基金取り崩しの件
- 第2号議案 平成28年度 収支予算補正の件
- 第3号議案 平成29年度 事業計画の件
- 第4号議案 平成29年度 収支予算の件
- 第5号議案 内部統制システムの件

以上決議事項第1号議案から第5号議案は承認可決された。なお、代表理事、業務執行理事より、定款第29条第3項に基づく自己の職務の執行の状況報告があった。

2 評議員会

(1) 第11回評議員会

○平成28年6月23日開催（於 日本生命日比谷ビル）

○議事

【決議事項】

- 第1号議案 定款一部改正の件
- 第2号議案 評議員会運用規則一部改正の件
- 第3号議案 評議員の選任の件
- 第4号議案 理事の選任の件
- 第5号議案 役員及び評議員の報酬等の件
- 第6号議案 役員退任慰労金支給の件

【報告事項】

- 第1号議案 平成27年度事業報告並びに決算の件
- 第2号議案 財産運用規程一部改正の件

以上決議事項第1号議案から第6号議案は承認可決され、報告事項第1号議案および第2号議案は報告の上、了承された。

(2) 第12回評議員会

○平成29年3月13日開催（於 日本生命日比谷ビル）

○議事

【報告事項】

第1号議案 平成28年度 森林整備基金取り崩しの件

第2号議案 平成28年度 収支予算補正の件

第3号議案 平成29年度 事業計画の件

第4号議案 平成29年度 収支予算の件

第5号議案 内部統制システムの件

以上第1号議案から第5号議案は報告の上、了承された。

3 評議員・役員等の異動

(1) 評議員の異動

○平成28年6月23日付にて宇治原 潔氏、川村 雅彦氏が評議員を辞任し、平成28年6月23日開催の評議員会において、尾崎 靖氏、野呂 順一氏を評議員に選任した。（任期：平成31年6月定時評議員会終結の時まで）

平成28年10月、田部井淳子評議員がご逝去された。

(2) 理事の異動

○昨年度の理事逝去に伴い、平成28年6月23日開催の評議員会において鎌田 和彦氏を理事に選任した。（任期：平成29年6月定時評議員会終結の時まで）

(3) 常務理事・業務執行理事の異動

○井本常務理事・業務執行理事、西野常務理事・業務執行理事は平成28年6月23日開催の評議員会終結の時をもって辞任した。

○平成28年6月23日開催の評議員会において、西 隆昭氏・石井 晴雄氏を理事に選任し、同日開催の理事会において、西 隆昭氏・石井 晴雄氏を常務理事・業務執行理事に選定した。（任期：平成29年6月定時評議員会終結の時まで）

4 登記、届出事項等

(1) 登記事項

平成28年 6月27日 評議員・理事の変更(就任並びに退任)登記を行った。
平成28年11月 1日 評議員逝去による退任の登記を行った。

(2) 内閣府への届出・提出事項

平成28年 6月30日 事業報告等に係る書類を提出した。
平成28年 7月 1日 定款変更の変更届出を行った。
平成28年 7月11日 就任(又は退任)した理事等の変更届出を行った
平成28年11月16日 評議員死去による退任の変更届出を行った。
平成29年 3月28日 事業計画書等に係る書類を提出した。

5 寄付金の受入れ

平成28年 6月28日 “ニッセイの森“友の会より、公益目的事業資金として500万円の寄付金を受け入れた。
平成28年 7月11日 日本生命保険相互会社より、指定正味財産として12,200万円の寄付金を受け入れた。
平成28年10月30日 ソニー株式会社仙台テクノロジーセンターより、公益目的事業資金として1万円の寄付金を受け入れた。
平成29年 1月31日 大星ビル管理株式会社より、公益目的事業資金として10万円の寄付金を受け入れた。

また、財団事業に賛同する個人より公益目的事業資金として合計158,023円の寄付金を受け入れた。

6 リスク管理・コンプライアンス(法令等遵守)の推進

リスク・コンプライアンスプログラムに基づき、現状把握を定期的に行い、管理態勢の整備と適切な運営を行った。

7 その他

平成28年 7月8日 子どもの心が育てる希望の丘～被災地に緑を届けよう

に対して、第10回キッズデザイン賞 子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門賞を受賞した。

平成28年11月3日 「千年希望の丘」の支援に対して岩沼市長より感謝状を拝受した。

附属明細書として、事業報告の内容を補足すべき重要事項はない。

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	30,466,223	31,389,006	▲ 922,783
前払金	74,367	106,438	▲ 32,071
仮払金	0	4,657	▲ 4,657
未収利息	5,660,924	6,268,544	▲ 607,620
貯蔵品	1,009,800	0	1,009,800
流動資産合計	37,211,314	37,768,645	▲ 557,331
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当普通預金	9,480,889	10,669,596	▲ 1,188,707
基本財産引当投資有価証券	1,490,519,111	1,489,330,404	1,188,707
基本財産合計	1,500,000,000	1,500,000,000	0
(2) 特定資産			
森林整備基金引当普通預金	21,754,819	22,535,122	▲ 780,303
森林整備基金引当投資有価証券	386,679,409	386,899,106	▲ 219,697
森林整備基金引当資産計	408,434,228	409,434,228	▲ 1,000,000
退職給付引当普通預金	2,686,000	6,569,500	▲ 3,883,500
森林資産	735,920,241	716,319,797	19,600,444
看板等	301,141	405,525	▲ 104,384
特定資産合計	1,147,341,610	1,132,729,050	14,612,560
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	70,537	176,342	▲ 105,805
什器備品	791,347	281,361	509,986
電話加入権	224,952	224,952	0
出資金	20,000	20,000	0
敷金	6,457,300	6,457,300	0
その他固定資産合計	7,564,136	7,159,955	404,181
固定資産合計	2,654,905,746	2,639,889,005	15,016,741
資産合計	2,692,117,060	2,677,657,650	14,459,410
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,435,801	2,689,476	▲ 253,675
預り金	81,773	18,401	63,372
賞与引当金	1,389,833	1,387,834	1,999
流動負債合計	3,907,407	4,095,711	▲ 188,304
2 固定負債			
退職給付引当金	2,686,000	6,569,500	▲ 3,883,500
固定負債合計	2,686,000	6,569,500	▲ 3,883,500
負債合計	6,593,407	10,665,211	▲ 4,071,804
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	2,644,354,469	2,625,754,025	18,600,444
指定正味財産合計	2,644,354,469	2,625,754,025	18,600,444
(うち基本財産への充当額)	(1,500,000,000)	(1,500,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,144,354,469)	(1,125,754,025)	(18,600,444)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	41,169,184 (301,141)	41,238,414 (405,525)	▲ 69,230 (104,384)
正味財産合計	2,685,523,653	2,666,992,439	18,531,214
負債及び正味財産合計	2,692,117,060	2,677,657,650	14,459,410

正味財産増減計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

No.1(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,386,148	10,617,488	▲ 231,340
基本財産受取利息振替額	10,386,148	10,617,488	▲ 231,340
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益	1,149,576	873,659	275,917
森林整備基金受取利息振替額	1,149,576	873,659	275,917
森林整備基金受取利息	0	0	0
受取補助金	7,941,680	10,953,188	▲ 3,011,508
受取造林補助金振替額	7,941,680	10,953,188	▲ 3,011,508
受取寄付金	106,502,508	70,435,928	36,066,580
受取寄付金振替額	101,234,485	65,127,482	36,107,003
受取寄付金	5,268,023	5,308,446	▲ 40,423
森林整備基金取崩収入振替額	1,000,000	3,857,259	▲ 2,857,259
森林整備基金取崩収入振替額	1,000,000	3,857,259	▲ 2,857,259
森林環境保全特定引当預金振替額	0	28,500,000	▲ 28,500,000
森林環境保全特定引当預金振替額	0	28,500,000	▲ 28,500,000
雑収益	4,462	17,964	▲ 13,502
運用財産利息収入	1,448	17,964	▲ 16,516
雑収益	3,014	0	3,014
経常収益計	126,984,374	125,255,486	1,728,888
(2) 経常費用			
事業費	113,140,032	110,141,988	2,998,044
(造林事業費以下計)	38,398,180	43,909,361	▲ 5,511,181
造林事業費	9,935,905	9,460,010	475,895
国内植樹事業費	4,852,859	8,450,853	▲ 3,597,994
海外植樹事業費	0	0	0
森林愛護普及啓発事業費	21,362,054	23,772,489	▲ 2,410,435
付帯事業費	0	0	0
構築物減価償却費	2,142,978	2,158,212	▲ 15,234
看板等減価償却費	104,384	67,797	36,587
(役員報酬以下計)	74,741,852	66,232,627	8,509,225
役員報酬	21,298,400	21,691,100	▲ 392,700
給与手当	28,579,309	19,970,425	8,608,884
退職給付等費用	1,971,450	2,379,350	▲ 407,900
福利厚生費	7,337,937	6,012,696	1,325,241
旅費交通費	1,998,079	1,865,292	132,787
通信運搬費	321,689	364,235	▲ 42,546
消耗什器備品費	285,260	457,506	▲ 172,246
消耗品費	213,508	221,273	▲ 7,765
修繕費	492,501	1,177,693	▲ 685,192
印刷製本費	32,490	35,280	▲ 2,790
光熱水費	199,393	193,146	6,247
賃借料	10,736,298	10,750,878	▲ 14,580
租税公課	1,675	4,175	▲ 2,500
寄付金	0	0	0
清掃費	510,881	467,724	43,157
渉外応接費	49,177	106,830	▲ 57,653
企画調査費	64,800	67,603	▲ 2,803
雑費	399,824	302,877	96,947
什器備品減価償却費	153,956	69,319	84,637
ソフトウェア減価償却費	95,225	95,225	0
管理費	13,913,572	15,113,498	▲ 1,199,926
役員報酬等	4,701,373	5,858,699	▲ 1,157,326
給与手当	3,269,774	2,660,313	609,461
退職給付費用	356,050	531,150	▲ 175,100
福利厚生費	918,937	895,056	23,881
会議費	881,343	1,057,798	▲ 176,455
旅費交通費	478,522	415,027	63,495
通信運搬費	35,745	40,472	▲ 4,727
消耗什器備品費	31,695	50,835	▲ 19,140
消耗品費	23,724	24,586	▲ 862
修繕費	54,722	130,855	▲ 76,133
印刷製本費	3,610	3,920	▲ 310
光熱水費	22,153	21,460	693
賃借料	1,192,917	1,194,537	▲ 1,620
業務委託費	1,756,080	2,006,370	▲ 250,290
租税公課	1,675	4,175	▲ 2,500
寄付金	0	0	0
清掃費	56,767	51,972	4,795
渉外応接費	49,173	106,827	▲ 57,654
企画調査費	7,200	7,511	▲ 311
雑費	44,426	33,653	10,773
什器備品減価償却費	17,106	7,702	9,404
ソフトウェア減価償却費	10,580	10,580	0
経常費用計	127,053,604	125,255,486	1,798,118
当期経常増減額	▲ 69,230	0	▲ 69,230

正味財産増減計算書
平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

No.2(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産取崩益	0	20,000,000	▲ 20,000,000
森林保険金等収益	0	1,790,420	▲ 1,790,420
受取寄付金振替額	1,165,071	2,740,412	▲ 1,575,341
経常外収益計	1,165,071	24,530,832	▲ 23,365,761
(2) 経常外費用			
森林資産損失	1,165,071	2,740,412	▲ 1,575,341
経常外費用計	1,165,071	2,740,412	▲ 1,575,341
当期経常外増減額	0	21,790,420	▲ 21,790,420
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 69,230	21,790,420	▲ 21,859,650
一般正味財産期首残高	41,238,414	19,447,994	21,790,420
一般正味財産期末残高	41,169,184	41,238,414	▲ 69,230
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増加額	141,477,404	144,444,335	▲ 2,966,931
基本財産受取利息	10,386,148	10,617,488	▲ 231,340
森林整備基金受取利息	1,149,576	873,659	275,917
受取造林補助金	7,941,680	10,953,188	▲ 3,011,508
受取寄付金(日生)	122,000,000	122,000,000	0
一般正味財産への振替額(減少)	▲ 122,876,960	▲ 142,669,488	19,792,528
基本財産受取利息振替額	▲ 10,386,148	▲ 10,617,488	231,340
森林整備基金受取利息振替額	▲ 1,149,576	▲ 873,659	▲ 275,917
受取造林補助金振替額	▲ 7,941,680	▲ 10,953,188	3,011,508
寄付金振替額	▲ 102,399,556	▲ 67,867,894	▲ 34,531,662
基本財産取崩収入振替額	0	▲ 20,000,000	20,000,000
森林整備基金取崩収入振替額	▲ 1,000,000	▲ 3,857,259	2,857,259
森林環境保全特定引当預金振替額	0	▲ 28,500,000	28,500,000
当期指定正味財産増減額	18,600,444	1,774,847	16,825,597
内 森林資産増加額	19,600,444	34,132,106	▲ 14,531,662
指定正味財産期首残高	2,625,754,025	2,623,979,178	1,774,847
指定正味財産期末残高	2,644,354,469	2,625,754,025	18,600,444
III 正味財産期末残高	2,685,523,653	2,666,992,439	18,531,214

正味財産増減計算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

No.1(単位:円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,386,148		10,386,148
基本財産受取利息振替額	10,386,148		10,386,148
基本財産受取利息	0		0
特定資産運用益	1,149,576		1,149,576
森林整備基金受取利息振替額	1,149,576		1,149,576
森林整備基金受取利息	0		0
受取補助金	7,941,680		7,941,680
受取造林補助金振替額	7,941,680		7,941,680
受取寄付金	92,588,936	13,913,572	106,502,508
受取寄付金振替額	87,320,913	13,913,572	101,234,485
受取寄付金	5,268,023		5,268,023
森林整備基金取崩収入振替額	1,000,000		1,000,000
森林整備基金取崩収入振替額	1,000,000		1,000,000
森林環境保全特定引当預金振替額	0		0
森林環境保全特定引当預金振替額	0		0
雑収益	4,462		4,462
運用財産利息収入	1,448		1,448
雑収益	3,014		3,014
経常収益計	113,070,802	13,913,572	126,984,374
(2) 経常費用			
事業費	113,140,032		113,140,032
(造林事業費以下計)	38,398,180		38,398,180
造林事業費	9,935,905		9,935,905
国内植樹事業費	4,852,859		4,852,859
海外植樹事業費	0		0
森林愛護普及啓発事業費	21,362,054		21,362,054
付帯事業費	0		0
構築物減価償却費	2,142,978		2,142,978
看板等減価償却費	104,384		104,384
(役員報酬以下計)	74,741,852	0	74,741,852
役員報酬	21,298,400		21,298,400
給与手当	28,579,309		28,579,309
退職給付等費用	1,971,450		1,971,450
福利厚生費	7,337,937		7,337,937
旅費交通費	1,998,079		1,998,079
通信運搬費	321,689		321,689
消耗什器備品費	285,260		285,260
消耗品費	213,508		213,508
修繕費	492,501		492,501
印刷製本費	32,490		32,490
光熱水費	199,393		199,393
賃借料	10,736,298		10,736,298
租税公課	1,675		1,675
寄付金	0		0
清掃費	510,881		510,881
渉外応接費	49,177		49,177
企画調査費	64,800		64,800
雑費	399,824		399,824
什器備品減価償却費	153,956		153,956
ソフトウェア減価償却費	95,225		95,225
管理費	0	13,913,572	13,913,572
役員報酬等		4,701,373	4,701,373
給与手当		3,269,774	3,269,774
退職給付費用		356,050	356,050
福利厚生費		918,937	918,937
会議費		881,343	881,343
旅費交通費		478,522	478,522
通信運搬費		35,745	35,745
消耗什器備品費		31,695	31,695
消耗品費		23,724	23,724
修繕費		54,722	54,722
印刷製本費		3,610	3,610
光熱水費		22,153	22,153
賃借料		1,192,917	1,192,917
業務委託費		1,756,080	1,756,080
租税公課		1,675	1,675
寄付金		0	0
清掃費		56,767	56,767
渉外応接費		49,173	49,173
企画調査費		7,200	7,200
雑費		44,426	44,426
什器備品減価償却費		17,106	17,106
ソフトウェア減価償却費		10,580	10,580
経常費用計	113,140,032	13,913,572	127,053,604
当期経常増減額	▲ 69,230	0	▲ 69,230

正味財産増減計算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

No.2(単位:円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産取崩益	0		0
森林保険金等収益	0		0
受取寄付金振替額	1,165,071		1,165,071
経常外収益計	1,165,071		1,165,071
(2) 経常外費用			
森林資産損失	1,165,071		1,165,071
経常外費用計	1,165,071		1,165,071
当期経常外増減額	0		0
他会計振替額	0		0
当期一般正味財産増減額	▲ 69,230		▲ 69,230
一般正味財産期首残高	41,238,414		41,238,414
一般正味財産期末残高	41,169,184		41,169,184
II 指定正味財産増加額	127,563,832	13,913,572	141,477,404
基本財産受取利息	10,386,148		10,386,148
森林整備基金受取利息	1,149,576		1,149,576
受取造林補助金	7,941,680		7,941,680
受取寄付金(日生)	108,086,428	13,913,572	122,000,000
一般正味財産への振替額(減少)	▲ 108,963,388	▲ 13,913,572	▲ 122,876,960
基本財産受取利息振替額	▲ 10,386,148		▲ 10,386,148
森林整備基金受取利息振替額	▲ 1,149,576		▲ 1,149,576
受取造林補助金振替額	▲ 7,941,680		▲ 7,941,680
寄付金振替額	▲ 88,485,984	▲ 13,913,572	▲ 102,399,556
基本財産取崩収入振替額	0		0
森林整備基金取崩収入振替額	▲ 1,000,000		▲ 1,000,000
森林環境保全特定引当預金振替額	0		0
当期指定正味財産増減額	18,600,444	0	18,600,444
内 森林資産増加額	19,600,444	0	19,600,444
指定正味財産期首残高	2,625,754,025		2,625,754,025
指定正味財産期末残高	2,644,354,469		2,644,354,469
III 正味財産期末残高	2,685,523,653	0	2,685,523,653

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

貸借対照表日において、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

基本財産並びに森林整備基金で保有する全ての公社債は満期保有目的の債券である。
このため償却原価法（定額法）を適用する。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産は総平均法による原価法によるものとする。

(3) 固定資産の減価償却の方法

構築物（森林資産）、看板等及び什器備品について定額法による減価償却を実施している。表示方法は、直接法による。
ソフトウェアについては5年間の均等償却としている。

(4) 引当金の計上基準

①退職給付引当金

退職給付引当金は、役職員の期末退職給与の要支給額の全額に相当する金額を計上している。

②賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税の処理

消費税の会計処理については、免税業者であるので、税込方式としている。

3. 重要な会計方針の変更

なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	10,669,596	195,811,293	197,000,000	9,480,889
投資有価証券	1,489,330,404	197,000,000	195,811,293	1,490,519,111
小 計	1,500,000,000	392,811,293	392,811,293	1,500,000,000
特定資産				
森林整備基金引当資産	409,434,228	200,219,697	201,219,697	408,434,228
内 普通預金	22,535,122	100,219,697	101,000,000	21,754,819
内 投資有価証券	386,899,106	100,000,000	100,219,697	386,679,409
退職給付引当資産	6,569,500	1,741,500	5,625,000	2,686,000
森林資産	716,319,797	22,908,493	3,308,049	735,920,241
看板等	405,525	0	104,384	301,141
小 計	1,132,729,050	224,869,690	210,257,130	1,147,341,610
合 計	2,632,729,050	617,680,983	603,068,423	2,647,341,610

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	9,480,889	(9,480,889)	(0)	—
投資有価証券	1,490,519,111	(1,490,519,111)	(0)	—
小 計	1,500,000,000	(1,500,000,000)	(0)	—
特定資産				
森林整備基金引当資産	408,434,228	(408,434,228)	(0)	—
森林環境保全特定引当普通預金	0	0	(0)	—
退職給付引当資産	2,686,000	—	—	(2,686,000)
森林資産	735,920,241	(735,920,241)	(0)	—
看板等	301,141	(0)	(301,141)	—
小 計	1,147,341,610	(1,144,354,469)	(301,141)	(2,686,000)
合 計	2,647,341,610	(2,644,354,469)	(301,141)	(2,686,000)

6. 担保に供している資産

なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物 (森林資産)	39,793,672	24,163,639	15,630,033
看板等	964,820	663,679	301,141
ソフトウェア	659,400	588,863	70,537
什器備品	2,067,546	1,276,199	791,347
合 計	43,485,438	26,692,380	16,793,058

8. 保証債務等の偶発債務

なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債 (基本財産)			
第56回利付国債	191,093,464	202,901,501	11,808,037
第286回利付国債	121,350,328	121,543,281	192,953
第293回利付国債	186,938,376	188,570,008	1,631,632
第301回利付国債	191,273,737	194,764,653	3,490,916
第308回利付国債	194,893,992	201,007,574	6,113,582
第315回利付国債	197,484,092	206,649,614	9,165,522
第339回利付国債	210,485,122	218,333,920	7,848,798
社債 (基本財産)			
第2回三井生命債券	100,000,000	97,090,000	▲ 2,910,000
第3回千葉銀行債券	97,000,000	96,262,218	▲ 737,782
国債 (森林整備基金)			
第118回利付国債	111,861,478	112,795,020	933,542
第329回利付国債	124,020,153	128,535,540	4,515,387
社債 (森林整備基金)			
第114回福岡北九州高速道路債券	50,797,778	50,756,900	▲ 40,878
第4回三井住友フィナンシャルグループ債券	100,000,000	100,190,000	190,000
合 計	1,877,198,520	1,919,400,229	42,201,709

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
造林補助金	福岡県知事他 32件	0	7,941,680	7,941,680	0	—

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	121,711,889
基本財産受取利息振替額	10,386,148
森林整備基金受取利息振替額	1,149,576
受取造林補助金振替額	7,941,680
受取寄付金振替額	101,234,485
森林整備基金取崩収入	1,000,000
経常外収益への振替額	1,165,071
受取寄付金振替額	1,165,071
合 計	122,876,960

12. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

①退職給付債務	▲ 2,686,000
②会計基準変更時差異の未処理額	0
③退職給付引当金 (①+②)	▲ 2,686,000

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

①勤務費用	2,327,500
②会計基準変更時差異の費用処理額	0
③退職給付費用 (①+②)	2,327,500

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

役員に対する退任慰労金の支給に備えるため、役員及び評議員の報酬等並びに費用の支給基準に基づく期末要支給額を計上している。

職員に対する退職給付債務等の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を計上している。

13. 資産除去債務関係

当法人は賃貸借契約に基づき使用する事務所等について、退去時における原状回復に係る債務を有しているが、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確ではなく、現在のところ移転等も予定されていないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

14. その他

受取寄付金122,000千円は、日本生命保険相互会社からの寄付金である。

日本生命保険相互会社：大阪府中央区、生命保険業、
総資産 727,229億円 (連結、平成28年12月末、億円未満切捨て)

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の4.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、以下のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,387,834	1,389,833	1,387,834	0	1,389,833
退職給付引当金	6,569,500	1,741,500	5,625,000	0	2,686,000
合計	7,957,334	3,131,333	7,012,834	0	4,075,833

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目、場所・物量等		使用目的等	金 額	
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
普通預金	三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店	運転資金として	5,000,000	
振替口座	三井住友銀行本店営業部		25,466,223	
	ゆうちょ銀行	寄付金入金口座として	0	30,466,223
前払金	1件	平成29年度リース料		74,367
未収利息	第56回利付国債他	基本財産での公社債未収利息	5,053,381	
		森林整備基金での公社債未収利息	607,543	5,660,924
貯蔵品	事務室内保管(大500枚・小2000枚)	樹木名プレート		1,009,800
流動資産合計				37,211,314
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産引当普通預金				
	三井住友銀行本店営業部			9,480,889
基本財産引当投資有価証券				
第56回利付国債			191,093,464	
第286回利付国債	野村証券本店法人営業部		121,350,328	
第293回利付国債			186,938,376	
第301回利付国債	SMBC日興証券	公益目的保有財産であり、運用益及び償還元本を公益目的事業の財源として使用している	191,273,737	
第308回利付国債	第一公益法人営業部		194,893,992	
第315回利付国債			197,484,092	
第339回利付国債			210,485,122	
第2回三井生命債券	SMBC日興証券		100,000,000	
	第一公益法人営業部			
第3回千葉銀行債券	野村証券虎ノ門支店		97,000,000	1,490,519,111
基本財産合計				1,500,000,000
(2) 特定資産				
(指定)森林整備基金引当普通預金				
	三井住友銀行本店営業部			21,754,819
(指定)森林整備基金引当投資有価証券				
第118回利付国債	SMBC日興証券	運用益及び償還元本を公益目的事業の財源として使用している	111,861,478	
第329回利付国債	第一公益法人営業部		124,020,153	
第114回福岡北九州高速道路債券	野村証券本店法人営業部		50,797,778	
第4回三井住友F(インシキョ)グループ債券	SMBC日興証券		100,000,000	386,679,409
	第一公益法人営業部			
(指定)森林整備基金引当資産計				408,434,228
退職給付引当普通預金	三井住友銀行本店営業部	退職給付引当金に相当する額の積み立て		2,686,000
森林資産	ニッセイ富士の森他 別紙明細表参照	公益目的保有財産であり、事業活動の結果であるとともに、事業の展開基盤でもある		735,920,241
看板等	ニッセイ千早の森看板他	公益目的保有財産であり、分取造林契約の遂行に必要な看板等		301,141
特定資産合計				1,147,341,610
(3) その他固定資産				
ソフトウェア	会計ソフト	財団事業に使用		70,537
什器備品	カーパ-他	財団事業に使用		791,347
電話加入権	03-3501-5713番他	03-3501-5713番他		224,952
出資金	富士森林組合への出資金	財団事業遂行上必要		20,000
敷金	虎ノ門NNビル	事務局として使用する不動産確保のため (公益目的保有財産9割、管理活動財産1割)		6,457,300
その他固定資産合計				7,564,136
固定資産合計				2,654,905,746
資産合計				2,692,117,060
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	法人カード利用等	財団事業遂行上必要な支払での未払い分	2,435,801	
預り金	役員負担社会保険料他	納付期限までの預かり	81,773	
賞与引当金	職員に対するもの	職員のH29年度上期賞与の支払に備えるため	1,389,833	
流動負債合計				3,907,407
2 固定負債				
退職給付引当金	役員5名	役員員の退職金の支払に備えるため	2,686,000	
固定負債合計				2,686,000
負債合計				6,593,407
正味財産				2,685,523,653

森林資産明細表

(平成29年3月31日現在)

植樹地名称	森CD	所在地	施業面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ新冠の森	100	北海道新冠郡新冠町 新和国有林2072林班ね小班	1.5231	1,159,249
ニッセイ夏泊の森	101	青森県東津軽郡平内町稲生 月泊山国有林433林班む小班	1.1642	1,508,627
ニッセイ仁別の森	102	秋田県秋田市仁別 仁別沢国有林45林班る小班	1.3549	1,633,245
ニッセイ軽井沢の森 ①	103	長野県北佐久郡軽井沢町長倉 長倉山国有林2116林班れ1小班	1.7200	1,445,002
ニッセイ里美の森 ①	104	茨城県常陸太田市里川字猿喰 猿喰国有林2008林班う小班	1.4600	1,391,770
ニッセイ八王子の森	105	東京都八王子市下恩方町2549 滝ノ沢国有林205林班に小班	2.7800	5,318,674
ニッセイ南部の森 ①	106	山梨県南巨摩郡南部町上佐野栃廣 上佐野国有林98林班に1小班	2.1000	4,007,016
ニッセイ富士の森 ①	107	静岡県富士宮市栗倉2745 富士山国有林170林班の小班	2.3600	3,700,521
ニッセイ設楽の森 ①	108	愛知県北設楽郡設楽町田峯 段戸国有林151林班ち小班	3.0000	2,926,624
ニッセイ大津の森	109	滋賀県大津市田上森町 太神山国有林42林班ろ5・い3小班	2.5344	3,912,892
ニッセイ日高の森	110	和歌山県日高郡印南町大字川又 川又国有林56林班た小班	2.4419	2,004,585
ニッセイ穴栗の森	111	兵庫県宍粟市波賀町音水 音水国有林101林班よ小班	2.8000	4,060,968
ニッセイ八頭の森	112	鳥取県八頭郡智頭町大字八河谷 鳴滝山国有林51林班る3小班	1.1750	1,461,521
ニッセイ賀茂の森	113	広島県東広島市黒瀬町大字国近 茂助山国有林526林班よ小班	1.4937	2,585,016
ニッセイ窪川の森	114	高知県高岡郡四万十町窪川中津川 森ヶ内山国有林3035林班い2小班	1.3576	1,552,824
ニッセイ琴海の森	115	長崎県長崎市長浦町 千々道国有林50林班ち1小班	2.2810	2,763,786
ニッセイ湯布院の森	116	大分県由布市湯布院町 由布鶴見岳国有林12林班い小班	2.1188	2,491,219
ニッセイ都城の森	117	宮崎県都城市高城町有水 大丸国有林28林班へ小班	1.2400	1,600,928
(第1回・H5年度植樹合計分)			34.9046	45,524,467
ニッセイ知内の森	118	北海道上磯郡知内町湯の里 湯の里国有林4029林班め小班	1.1495	1,568,579
ニッセイ遠野の森	119	岩手県遠野市小友町 小友第三国有林234林班は小班	2.8151	2,717,800
ニッセイ月山の森	120	山形県西村山郡西川町月岡 仁田山外14国有林67林班く4小班	2.6072	3,999,315
ニッセイ軽井沢の森 ②	121	長野県北佐久郡軽井沢町長倉 長倉山国有林2116林班れ2小班	1.8200	1,619,751
ニッセイ里美の森 ②	122	茨城県常陸太田市里川字猿喰 猿喰国有林2008林班う小班	1.8800	1,834,770
ニッセイ熱海の森	123	静岡県熱海市泉 泉国有林1027林班り小班	2.6800	3,954,469
ニッセイ南部の森 ②	124	山梨県南巨摩郡南部町上佐野栃廣 上佐野国有林98林班に1小班	1.5000	2,474,653
ニッセイ富士の森 ②	125	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班い5小班	2.3200	3,854,446
ニッセイ設楽の森 ②	126	愛知県北設楽郡設楽町田峯 段戸国有林151林班ち小班	3.0300	3,650,770
ニッセイ篠山の森	127	兵庫県篠山市 高城山国有林206林班う小班	1.4174	1,904,562
ニッセイ吉野の森	128	奈良県吉野郡大淀町大字中増 高取山国有林47林班へ小班	1.5402	2,808,784
ニッセイ神郷の森	129	岡山県新見市神郷下神代 釜谷国有林598林班は小班	2.1500	2,805,932
ニッセイ大和の森	130	島根県邑智郡美郷町大字長藤 曲山国有林224林班わ小班	2.7778	3,373,937
ニッセイ徳地の森 ①	131	山口県山口市徳地柚木 滑山国有林2林班る小班	2.7967	3,505,702
ニッセイ琴南の森	132	香川県仲多度郡まんのう町勝浦 奈良ノ木国有林57林班い21小班	1.7261	2,326,460
ニッセイ八木山の森	133	福岡県飯塚市八木山 比舎田国有林3024林班い6小班	2.3734	4,185,075
ニッセイ田浦の森	134	熊本県葦北郡葦北町田浦 寺床国有林1064林班や・ふ小班	2.5369	2,728,924
ニッセイ阿久根の森	135	鹿児島県阿久根市鶴川内 田代鹿倉国有林1101林班に小班	2.4300	4,287,086
(第2回・H6年度植樹合計分)			39.5503	53,601,015

森林資産明細表

(平成29年3月31日現在)

植樹地名称	森CD	所在地	施業面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ幌加内の森	136	北海道雨竜郡幌加内町沼牛 幌加内国有林28林班に小班	1.3800	2,140,417
ニッセイ恵庭の森	137	北海道恵庭市盤尻 盤尻国有林5042林班と小班	1.0176	1,205,343
ニッセイ気仙沼の森	138	宮城県気仙沼市大峠山 大峠山国有林320林班ぬ2小班	2.7175	2,216,653
ニッセイいわきの森	139	福島県いわき市田人町 中ノ沢国有林379林班の小班	1.3198	2,042,815
ニッセイ藤原の森	140	栃木県日光市中三依 太郎岳国有林125林班に1小班	2.1500	3,481,087
ニッセイ桐生の森 ①	141	群馬県桐生市梅田町 残馬国有林461林班に1小班	1.4308	2,712,170
ニッセイ関川の森 ①	142	新潟県岩船郡関川村下関 大沢国有林1313林班こ3・4小班	2.1141	3,800,116
ニッセイ大多喜の森	143	千葉県夷隅郡大多喜町栗又 上修行堀国有林28林班へ3小班	1.4500	2,493,634
ニッセイ富士の森 ③	144	静岡県富士市大淵 富士山国有林190林班は1小班	1.5600	5,958,166
ニッセイ木曾の森	145	長野県木曾郡上松町 小川入国有林149林班い1小班	2.5300	2,932,499
ニッセイ神岡の森	146	岐阜県高山市上宝町 ヲハキ 谷国有林2124林班る小班	2.0600	3,309,728
ニッセイ井手の森 ①	147	京都府綴喜郡井手町大字井手 山吹山国有林521林班れ小班	1.5900	3,062,480
ニッセイ美作の森 ①	148	岡山県津山市加茂町下津川 津川山国有林71林班む小班	1.8500	2,919,931
ニッセイ三和の森	149	広島県神石郡神石高原町大字時安 東山国有林783林班に小班	2.5054	4,158,047
ニッセイ玉川の森	150	愛媛県今治市玉川町木地 木地奥山国有林1054林班い14小班	2.2920	3,867,937
ニッセイ佐賀富士の森 ①	151	佐賀県佐賀市富士町 上下合瀬布巻国有林30林班わ1・ぬ1・は1小班	2.0587	3,306,763
(第3回・H7年度植樹合計分)			30.0259	49,607,786
ニッセイ標茶の森 ①	152	北海道川上郡標茶町阿歴内 釧路国有林51林班い小班	1.4900	1,538,055
ニッセイ栗駒の森 ①	153	宮城県大崎市鳴子温泉 鳥留川湖国有林160林班と7小班	1.3500	2,412,032
ニッセイ最上の森	154	山形県最上郡戸沢村古口 揚巻外7国有林2204林班に4小班	2.0010	3,406,622
ニッセイ桐生の森 ②	155	群馬県桐生市梅田町 残馬国有林461林班に2小班	1.6669	3,417,611
ニッセイ関川の森 ②	156	新潟県岩船郡関川村下関 大沢国有林1313林班こ5小班	2.2369	3,945,001
ニッセイ飯館の森	157	福島県相馬郡飯館村臼石字 菅田国有林2350林班れ小班	2.5200	3,159,748
ニッセイ黒羽の森	158	栃木県大田原市南方 田中国有林27林班や3小班	3.4600	5,970,549
ニッセイ七会の森	159	茨城県東茨城郡城里町小勝 高田国有林255林班た4小班	1.9400	3,294,201
ニッセイ高尾の森	160	東京都八王子市下恩方町 滝ノ沢国有林205林班へ小班	3.3600	6,403,553
ニッセイ富士の森 ④	161	静岡県富士市大淵 富士山国有林190林班は3小班	1.5000	5,503,603
ニッセイ員弁の森 ①	162	三重県いなべ市北勢町 悟入谷国有林42林班い小班	1.2853	1,946,199
ニッセイ井手の森 ②	163	京都府綴喜郡井手町大字井手 山吹山国有林521林班れ小班	1.3322	2,188,751
ニッセイ美作の森 ②	164	岡山県津山市加茂町下津川 津川山国有林71林班う小班	1.2250	2,000,751
ニッセイ祖谷の森	165	徳島県三好市東祖谷落合 落合国有林151林班に2小班	2.9573	4,133,272
ニッセイ豊前の森	166	福岡県豊前市鳥居畑 犬ヶ岳国有林1124林班り2小班	0.9454	1,569,310
ニッセイ佐世保の森	167	長崎県佐世保市里美 里美西ノ岳国有林1105林班ち1小班	1.4585	2,650,383
ニッセイえびのの森	168	宮崎県えびの市 昌明寺 昌明寺国有林4046林班り1小班	2.9064	3,771,670
(第4回・H8年度植樹合計分)			33.6349	57,311,311

森林資産明細表

(平成29年3月31日現在)

植樹地名称	森CD	所在地	施業面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ標茶の森 ②	169	北海道川上郡標茶町阿歴内 釧路国有林51林班い小班	2.2400	2,510,669
ニッセイ栗駒の森 ②	170	宮城県大崎市鳴子温泉 鳥留川測国有林160林班と8小班	1.3400	2,569,202
ニッセイ大船渡の森	171	岩手県大船渡市末崎町 末崎山国有林59林班は7小班	1.5108	2,366,025
ニッセイ能代の森	172	秋田県能代市母体 母体山外1国有林82林班は3小班	2.6354	4,044,339
ニッセイ利根の森	173	群馬県利根郡みなかみ町入須川 十二原国有林204林班た1小班	3.8417	5,647,368
ニッセイ富津高岩の森	174	千葉県富津市豊岡 蟻谷国有林116林班に小班	3.7500	6,783,912
ニッセイ富士の森 ⑤	175	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班ろ小班	1.0700	4,883,721
ニッセイ多賀の森	176	滋賀県犬上郡多賀町大字ハツ尾山 ハツ尾山国有林87林班ろ小班	1.7676	2,529,430
ニッセイ飛鳥の森	177	奈良県吉野郡大淀町大字中増 高取山国有林47林班ち小班	3.4600	7,525,321
ニッセイ大原の森	178	山口県山口市徳地柚木 滑山国有林2林班ぬ小班	1.5100	2,716,004
ニッセイ鹿足の森	179	島根県鹿足郡吉賀町大字六日市 鹿足河内国有林547林班は小班	1.5082	2,875,529
ニッセイ土佐安芸の森 ①	180	高知県安芸市別役 大除平瀬山国有林27林班ろ1小班	3.4924	5,460,541
ニッセイ那珂川の森	181	福岡県筑紫郡那珂川町上梶原 上梶原国有林122林班よ1小班	1.3960	2,221,532
ニッセイ甘木の森 ①	182	福岡県朝倉市黒川 長迫国有林2036林班は小班	2.4161	4,406,787
ニッセイ阿蘇の森	183	熊本県阿蘇市西湯浦 阿蘇深葉国有林12林班わ1小班	1.7248	2,551,133
(第5回・H9年度植樹合計分)			33.6630	59,091,513
ニッセイ田子の森	184	青森県三戸郡田子町 相米 小国深山国有林566林班は4小班	1.8555	2,435,226
ニッセイ金山の森	185	福島県大沼郡金山町太郎布 惣山国有林548林班ほ6小班	3.4622	6,723,445
ニッセイ宇都宮の森 ①	186	栃木県宇都宮市新里町 鞍掛山国有林78林班は1・2小班	3.2471	4,442,189
ニッセイ富士の森 ⑥	187	静岡県富士市大淵 富士山国有林190林班は4小班	3.5100	13,286,593
ニッセイ中津川の森	188	岐阜県恵那市上矢作町 上村恵那国有林1091林班へ小班	2.1300	3,169,220
ニッセイ綾部の森	189	京都府綾部市釜輪町 奥山国有林55林班れ小班	2.9000	4,857,800
ニッセイ高野の森	190	和歌山県伊都郡高野町大字高野山 高野山国有林230林班ち小班	2.4400	3,896,336
ニッセイ因幡佐治の森	191	鳥取県鳥取市佐治町大字高山 山王谷国有林91林班ち小班	2.5900	4,455,866
ニッセイ小田深山の森	192	愛媛県喜多郡内子町中川 小田深山国有林58林班ろ1小班	3.3440	4,211,226
ニッセイ土佐安芸の森 ②	193	高知県安芸市別役 大除平瀬山国有林27林班ろ1小班	0.7699	1,090,906
ニッセイ甘木の森 ②	194	福岡県朝倉市黒川 長迫国有林2036林班は小班	1.3177	2,201,315
ニッセイ脊振の森	195	佐賀県神埼市脊振町 脊振山国有林21林班ほ6小班	1.4362	2,742,898
ニッセイ九重の森	196	大分県玖珠郡九重町 扇山国有林1056林班ろ1小班	3.2965	5,101,330
ニッセイ国分の森 ①	197	鹿児島県霧島市国分郡田 高松国有林1090林班た1小班	1.4000	2,532,739
(第6回・H10年度植樹合計分)			33.6991	61,147,089
ニッセイ紋別の森	198	北海道紋別市上渚滑町中立牛 紋別国有林1061林班ほ小班	1.9956	2,182,867
ニッセイ阿寒の森 ①	199	北海道釧路市阿寒町 阿寒国有林2042林班ろ小班	2.0000	1,554,924
ニッセイ松前福島の森	200	北海道松前郡福島町千軒 福島峠国有林4194林班ろ小班	1.5877	2,273,180
ニッセイ田代の森	201	秋田県大館市岩瀬 岩瀬沢外1国有林2363林班は4小班	2.9217	5,452,320
ニッセイ宇都宮の森 ②	202	栃木県宇都宮市新里町 鞍掛山国有林78林班は1・2小班	1.1765	1,777,768
ニッセイ湯沢の森 ①	203	新潟県南魚沼郡湯沢町土樽 西山東山国有林130林班い小班	4.0913	6,855,092
ニッセイ富士の森 ⑦	204	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班ろ小班	2.0700	3,427,675
ニッセイ飛騨清見の森	205	岐阜県高山市清見町 小井戸国有林54林班ろ小班	2.6987	4,615,469
ニッセイ野呂山の森	206	広島県呉市安浦町 野路山国有林531林班の小班	3.4223	6,761,662
ニッセイ三木の森	207	香川県木田郡三木町奥山 大満地国有林29林班ろ1小班	2.2385	3,065,959
ニッセイ金峰の森	208	熊本県玉名市天水町(なごみ) 熊野岳国有林159林班い1・い4小班	2.1450	3,732,404
ニッセイ木城の森 ①	209	宮崎県児湯郡木城町石河内 尾鈴国有林238林班い1小班	4.8800	7,953,727
ニッセイ国分の森 ②	210	鹿児島県霧島市国分郡田 高松国有林1090林班た1小班	2.2700	4,241,920
ニッセイ東市来の森	211	鹿児島県日置市東市来町湯田 堅山国有林61林班ぬ小班	1.6781	3,059,749
(第7回・H11年度植樹合計分)			35.1754	56,954,716

森林資産明細表

(平成29年3月31日現在)

植樹地名称	森CD	所在地	施業面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ浜益の森 ①	212	北海道石狩市浜益区 実田国有林557林班よ小班	2.0700	2,571,909
ニッセイ阿寒の森 ②	213	北海道釧路市阿寒町 阿寒国有林2042林班ろ2小班	1.1300	1,196,953
ニッセイ湯沢の森 ②	214	新潟県南魚沼郡湯沢町土樽 西山東山国有林130林班い1小班	3.1318	5,081,521
ニッセイ吾妻の森 ①	215	群馬県吾妻郡東吾妻町川戸 鳥帽子国有林74林班い1小班	4.4400	8,330,578
ニッセイ相模の森	216	神奈川県相模原市 谷山国有林258林班ち小班	2.9400	5,934,860
ニッセイ富士の森 ⑧	217	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班ろ小班	1.4600	4,059,440
ニッセイ社の森 ①	218	兵庫県加東市社町 朝光山国有林704林班に1小班	1.7500	2,607,592
ニッセイ北房の森	219	岡山県真庭市五名 興法地国有林515林班ぬ小班	4.4955	7,627,445
ニッセイ川本の森	220	島根県邑智郡川本町大字川本 下り谷国有林269林班い1小班	2.4840	5,038,498
ニッセイ三好の森	221	徳島県三好市東祖谷小島 小島国有林66林班ほ12小班	3.0971	4,418,659
ニッセイ水俣の森	222	熊本県水俣市湯出 湯出矢筈岳国有林1409林班ね2小班	2.1091	3,611,132
ニッセイ安心院の森	223	大分県宇佐市安心院町 中州国有林47林班か4小班	1.3970	2,455,629
ニッセイ木城の森 ②	224	宮崎県児湯郡木城町石河内 尾鈴国有林238林班い2小班	2.0300	2,940,862
ニッセイ垂水の森 ①	225	鹿児島県垂水市田神 後平国有林115林班は3小班	2.1211	3,619,047
(第8回・H12年度植樹合計分)			34.6556	59,494,125
ニッセイ浜益の森 ②	226	北海道石狩市浜益区 実田国有林557林班よ小班	2.0000	2,815,880
ニッセイ佐呂間の森	227	北海道常呂郡佐呂間町字武士 佐呂間国有林2026林班た小班	2.4170	2,802,103
ニッセイ紫波の森 ①	228	岩手県紫波郡紫波町土館 山王海国有林404林班に6小班	3.8600	5,540,026
ニッセイ鮭川の森 ①	229	山形県最上郡鮭川村庭月 切欠上野外8国有林2041林班へ17小班	1.4500	2,638,890
ニッセイ塙の森	230	福島県東白河郡塙町真名畑 入山国有林50林班ほ3小班	3.2700	5,551,390
ニッセイ吾妻の森 ②	231	群馬県吾妻郡東吾妻町川戸 鳥帽子国有林74林班い1小班	2.7900	5,628,505
ニッセイ富士の森 ⑨	232	静岡県富士市大淵 富士山国有林199林班ぬ小班	1.6100	6,267,747
ニッセイ日原の森	234	島根県鹿足郡津和野町佐鍛 高嶺芦谷国有林516林班と小班	1.3112	2,527,760
ニッセイ加茂川の森	235	岡山県加賀郡吉備中央町 加茂山国有林838林班は1小班	1.7722	2,806,820
ニッセイ三次の森	236	広島県三次市布野町大字下布野 宇遠木山国有林33林班わ小班	0.6438	1,319,991
ニッセイ安芸の森	237	高知県安芸市古井 揚ヶ谷山国有林10林班い11小班	2.0983	3,426,641
ニッセイ佐賀富士の森 ②	238	佐賀県佐賀市富士町 上合瀬布巻国有林31林班い2小班	2.6036	4,536,525
ニッセイ小石原の森 ①	239	福岡県朝倉郡東峰村小石原 白石国有林2023林班い2小班	2.0700	2,978,392
ニッセイ田野の森	240	宮崎県宮崎市田野町 鱈頭国有林82林班や小班	4.2363	5,143,620
ニッセイ垂水の森 ②	241	鹿児島県垂水市田神 後平国有林115林班は4小班	1.2707	2,336,470
(第9回・H13年度植樹合計分)			33.4031	56,320,760
ニッセイ紫波の森 ②	242	岩手県紫波郡紫波町土館 山王海国有林404林班に3小班	1.0300	1,432,681
ニッセイ平泉の森	243	岩手県西磐井郡平泉町 上ノ林国有林257林班い3小班	3.8900	7,237,281
ニッセイ鮭川の森 ②	244	山形県最上郡鮭川村庭月 切欠上野外8国有林2041林班へ17小班	1.8700	3,443,081
ニッセイ苗場の森	245	新潟県南魚沼郡湯沢町三俣 日白山国有林97林班に2・4小班	3.3941	7,385,279
ニッセイ大子の森	246	茨城県常陸太田市里川字三古室 黒川国有林2005林班と2小班	0.9500	1,577,706
ニッセイ富士の森 ⑩	247	静岡県富士市大淵 富士山国有林200林班る2小班	1.4100	3,951,397
ニッセイ敦賀の森	249	福井県敦賀市山 黒河山国有林151林班へ小班	3.4938	4,991,845
ニッセイ社の森 ②	250	兵庫県加東市社町 朝光山国有林704林班ち小班	0.8900	1,548,289
ニッセイ新見の森	251	岡山県新見市菅生 用郷山国有林554林班と小班	4.1901	7,837,469
ニッセイ徳地の森 ②	252	山口県山口市徳地柚木 滑山国有林2林班わ小班・19林班ろ小班・20林班と小班	3.1272	5,119,282
ニッセイ小石原の森 ②	253	福岡県朝倉郡東峰村小石原 白石国有林2023林班い1小班	2.8500	3,825,147
ニッセイ朝倉の森	254	福岡県朝倉市山田 田ノ口国有林2037林班と2小班	1.4024	2,153,475
ニッセイ西有家の森	255	長崎県南島原市西有家町 西有家温泉岳国有林102林班わ小班	4.0669	7,545,456
(第10回・H14年度植樹合計分)			32.5645	58,048,388

森林資産明細表

(平成29年3月31日現在)

植樹地名称	森CD	所在地	施業面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ雄勝の森 ①	256	秋田県湯沢市秋ノ宮字 役内山国有林28林班た1小班	1.8000	3,098,134
ニッセイ伊豆の森 ①	257	静岡県伊豆市湯ヶ島 湯ヶ島国有林136林班い小班	2.0800	3,951,956
ニッセイ員弁の森 ②	258	三重県いなべ市北勢町 悟入谷国有林33林班わ小班	2.2116	3,851,256
ニッセイ一宮の森	259	兵庫県宍粟市一宮町 阪水国有林44林班ね小班	2.5383	1
ニッセイ久米の森	260	岡山県久米郡美咲町 大戸山国有林111林班り班	1.3778	2,319,316
ニッセイ阿戸の森	261	広島県広島市安芸区阿戸町 大谷山国有林554林班た小班	1.3928	2,360,539
(第11回・H15年度植樹合計分)			11.4005	15,581,202
ニッセイ雄勝の森 ②	262	秋田県湯沢市秋ノ宮字 役内山国有林28林班た1小班	1.5877	2,634,107
ニッセイ伊豆の森 ②	263	静岡県伊豆市湯ヶ島 湯ヶ島国有林136林班い小班	1.3800	3,519,551
ニッセイ船引の森	264	福島県田村郡船引町上移 入山国有林248林班わ1小班	5.8094	10,381,397
ニッセイ土佐山田の森	265	高知県香美市土佐山田町檜の谷 立割不寒冬山国有林106林班ろ1小班	0.9256	1,231,246
(第12回・H16年度植樹合計分)			9.7027	17,766,301
ニッセイむつの森	266	青森県むつ市田名郡 矢立山国有林32林班か1小班	5.9800	11,199,431
ニッセイ川崎の森	267	宮城県柴田郡川崎町今宿 小屋沢山国有林211林班は2小班	1.3118	2,180,521
ニッセイ小野上の森	268	群馬県渋川市小野子 裸岩国有林299林班わ1小班	3.8584	6,996,022
(第13回・H17年度植樹合計分)			11.1502	20,375,974
ニッセイまんのうの森	269	香川県仲多度郡まんのう町勝浦 下福家国有林58林班に2小班	2.5935	4,456,467
ニッセイ鰐頭の森	270	宮崎県宮崎市田野町 鰐頭国有林78林班た小班	4.0976	6,562,672
ニッセイ高尾野の森	271	鹿児島県出水市高尾野町 長尾国有林1089林班り1小班	2.0009	4,372,241
(第14回・H18年度植樹合計分)			8.6920	15,391,380
ニッセイ苫小牧の森	272	北海道苫小牧市 錦岡国有林1479林班ほ小班	3.3342	4,503,640
ニッセイときがわの森	273	埼玉県比企郡ときがわ町西平 都幾山国有林34林班り1小班	1.8000	3,829,478
ニッセイ南阿蘇の森	274	熊本県阿蘇郡南阿蘇村 中山国有林120林班い小班	2.6485	4,966,440
(第15回・H19年度植樹合計分)			7.7827	13,299,558
ニッセイ岩見の森	275	秋田県秋田市河辺岩見字 岩見山外3国有林262林班ぬ小班	3.3286	6,210,262
ニッセイ大田原の森	276	栃木県大田原市北野上字塩ノ草 塩ノ草国有林29林班か1小班	2.0289	5,016,844
ニッセイ安中の森	277	群馬県安中市松井田町大字坂本字 霧積山国有林127林班は1小班	1.2159	2,434,693
ニッセイ長崎の森	278	長崎県長崎市神浦北大中尾町 神浦岩脊戸国有林60林班い小班	3.8653	8,602,282
(第16回・H20年度植樹合計分)			10.4387	22,264,081
ニッセイ足寄の森	279	北海道足寄郡足寄町上足寄 足寄国有林69林班い小班	3.3350	3,629,523
ニッセイ別府の森	280	大分県別府市大字内成 コカノ原国有林1016林班は小班	3.0945	8,644,726
ニッセイ熊本の森	281	熊本県熊本市真町 小萩国有林173林班に1小班	3.5374	10,051,064
(第17回・H21年度植樹合計分)			9.9669	22,325,313
ニッセイ日高の森	283	北海道沙流郡平取町 振内国有林1008林班に小班	2.0000	4,071,553
ニッセイ常陸太田の森	282	茨城県常陸太田市折橋町横川 横川入国有林2037林班い小班	2.8500	5,814,871
ニッセイ筑前の森	285	福岡県朝倉郡筑前町 大谷国有林2林班よ小班	5.1893	14,832,983
ニッセイ霧島の森	284	鹿児島県始良郡湧水町 般若寺国有林3092林班ち1小班	1.9749	4,301,786
(第18回・H22年度植樹合計分)			12.0142	29,021,193
ニッセイ山形の森	286	山形県東村山郡山辺町畑谷 虚空蔵外4国有林267林班わ小班	3.3628	6,779,091
ニッセイ豊橋の森	287	愛知県豊橋市岩崎町字内山 豊橋国有林1251林班い1,ろ1小班	2.5800	10,236,817
(第19回・H23年度植樹合計分)			5.9428	17,015,908
ニッセイ支笏湖の森	288	北海道千歳市西森 丸山国有林5250ほ林小班	3.2330	5,778,161
(第20回・H24年度植樹合計分)			3.2330	5,778,161
			431.6001	735,920,241

独立監査人の監査報告書

公益財団法人 ニッセイ緑の財団
理事会 御中

平成 29 年 4 月 24 日
公認会計士 田原 健一郎



<財務諸表監査>

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき、公益財団法人 ニッセイ緑の財団の平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドライン I-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<財産目録に対する意見>

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき、公益財団法人 ニッセイ緑の財団の平成 29 年 3 月 31 日現在の平成 28 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任

私の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係

公益財団法人 ニッセイ緑の財団と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監事監査報告書


私ども監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第24回事業年度における理事の職務の執行の状況について報告を受けるとともに、当該事業年度に係る事業報告書について慎重な検討を加え、その他必要と思われる監査手続きを実施した結果、次のとおり報告致します。

監査の結果

- 1 事業報告書は、法令及び定款に従い、財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 理事の職務の遂行に関し不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 3 財務諸表等及び財産目録に関する会計監査人田原公認会計士の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

平成29年5月1日

公益財団法人 ニッセイ緑の財団

監事 垣見 隆 

監事 窪谷 治 